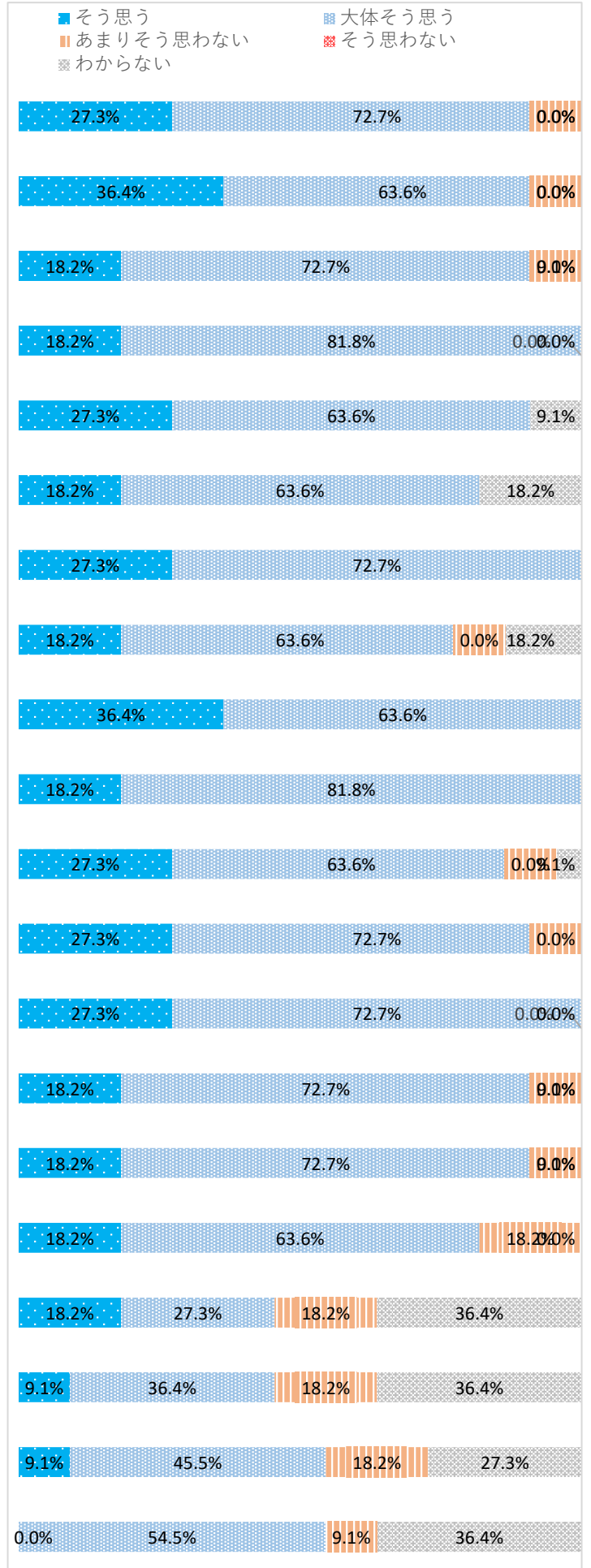


令和4年度 学校評価 (非常勤教職員)

No.	項目
1	教育活動全般にわたって評価を適正に行い、次年度の計画に生かしている。
2	教育支援計画を活用し、学習指導に生かしている。
3	校内組織が効率的に機能している。
4	施設・設備や教材・教具の管理、活用が適切に行われている。
5	学校事務が円滑に行われている。
6	家庭・地域関係機関などの連携が適切に行われている。
7	一人一人の教職員の存在や主張が認められている。
8	校務に関する共通理解が十分になされている。
9	教職員は意欲的に実践を行っている。
10	授業のねらいを明確にしている。
11	学習内容が精選されている（生徒の障がい特性に合っている）。
12	生徒が主体的に活動できる学習課程である。
13	学習活動が多様である。
14	学習形態（一斉学習、グループ学習、個別学習）の組合せが十分である。
15	教材や資料の吟味、開発ができています。
16	教師の指導技術は十分である。
17	校内研究への関心が高い。
18	校内研究における自分の役割を意識している。
19	日々の指導において研究の取り組みを意識して指導している。
20	特別支援教育の専門性の向上のため研修会等へ参加している（校内研修）。

A



令和4年度 学校評価 (非常勤教職員)

No.	項目
21	特別支援教育の専門性の向上のため研修会等へ参加している（校外研修）。
22	保護者や事業所、関係機関と連携し、適切な進路指導を行っている。

B

A

